

東京 FAXニュース

2018. 11. 30
No. 155 JR東労組東京地本

東地申27号
11月29日開催

平成30年度冬の輸送商品に関する申し入れ団体交渉開催!

1. 平成30年度冬の輸送商品において臨時列車を設定した、新幹線・在来線の基本的な考え方を示すこと。また、各方面別の新幹線・特急・快速列車の設定本数を示し、前年と比較した増減数を示すこと。

【会社回答】

年末年始及び三連休を中心に定期列車の補完輸送列車を設定し、お客さまのご利用促進及び収入確保に努めていく考えである。なお、臨時列車の設定本数は前年並みである。

主な議論

- 【組合】冬の臨時列車を設定した考え方を具体的に明らかにすること。
- 【会社】土休日が一日多く、三連休が1回多いため、年末年始、三連休を中心に設定した。
- 【組合】11月19日にプレスされている、上野駅発着の「とれいゆ つばさ」について、なぜ年末年始に上野駅発着で設定したのか理由を明らかにすること。
- 【会社】12月29・30日、1月3日・4日に混雑緩和を理由に設定した。帰省時に列車の魅力を感じてもらうためだ。多くの方に利用いただけると見込んでいる。また、年末年始のピーク時に車両運用が逼迫しているため「とれいゆ つばさ」を使用することとした。
- 【組合】乗務車掌は指導担当となっているが、今後の考え方を明らかにすること。
- 【会社】今後も設定するかはご利用状況をみて判断していく。
- 【組合】山手線のスタンバイトレインを今年も設定するのか明らかにすること。
- 【会社】ホームドアの整備が進んでいることや、輸送障害が減っていることから今年はスタンバイトレインを実施しないこととした。
- 【組合】NEXの河口湖行について、新宿駅の乗車口案内LED表示が違う内容が表示されるため改修すること。
- 【会社】営業部へ伝える。

新幹線の列車設定本数（昨年度比）

東北新幹線：1177(+93) 上越新幹線：1116(+47) 北陸新幹線：870(△26)
⇒（あさまの定期化による減）

2. 各乗務員区において計画している手配数を月ごとに示すこと。

【会社回答】

臨時列車の設定に基づき、効率的な運用を勘案し行路作成している。

注目! 各乗務員区所における月別の手配数

車掌

	12月	1月	2月
東京車掌区	212(187)	159(159)	250(238)
上野車掌区	12(32)	49(73)	24(40)
新宿運輸区	28(24)	18(12)	8(8)
我孫子運輸区	0(0)	14(14)	0(0)

運転士

	12月	1月	2月
田町運転区	111(88)	118(107)	178(181)
上野運転区	25(31)	27(37)	10(16)
田端運転所	0(0)	2(2)	0(0)
新宿運輸区	0(0)	0(0)	0(0)

運転士(終夜臨)

大崎運輸区	5(5)
池袋運輸区	7(8)
大田運輸区	5(4)
中野電車区	5(5)
田町運転区	1(1)
東京電車区	2(2)横須賀線・ 湘南新宿ライン
	1(0)京葉線
綾瀬運輸区	1(1)
我孫子運輸区	1(1)

* () は前年度実績